



新春のごあいさつ



福山市議会議長

熊谷 寿人

皆さまには、お健やかに初春をお迎えのこととお喜びを申し上げます。

2023年の福山市は、豪雨被害を防ぐため市内各地で進展している浸水対策をはじめ、完成に向けて進む鞆未来トンネルの開通工事、福山北産業団地の造成完了など備後圏域の中核都市にふさわしい拠点性と求心力のあるまちづくりを推進するため、都市基盤の整備が大きく進められました。引き続き、心の豊かさが実感できる地域社会の実現と備後圏域全体の発展に向けた施策の充実に取り組んでまいります。

市議会といったとしても、市民に開かれた議会として議会改革を推進し、さらなる住民福祉の向上に努めてまいりますのでご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年12月定例会

令和5年12月定例会（11月28日～12月18日／会期21日間）の概要は次のとおりです。

28日 令和4年度の病院事業会計の決算認定並びに水道、工業用水道、下水道の各事業会計剰余金の処分及び決算認定について、企業会計決算特別委員会の委員長から議案の審査結果の報告があり、採決し、原案どおり可決および認定

令和4年度の一般会計と10の特別会計の歳入歳出決算認定について、一般・特別会計決算特別委員会の委員長から議案の審査結果の報告があり、採決し、11議案を認定

総務課長が2件の専決処分について報告

市長が市政の状況と47議案の提案理由を説明

5日～8日 議案や市政全般について21人の議員が一般質問

8日質問終了後 市長が1件の追加議案の提案理由を説明

一般会計などの補正予算案8件は、予算特別委員会を設置して付託、それ以外の40議案は所管の常任委員会に付託

請願1件を、紹介議員の説明の後、文教経済委員会に付託

11日 4常任委員会でそれぞれ議案を審査

12日・13日 予算特別委員会で議案を審査

18日 議案を審査した4常任委員会と予算特別委員会の委員長から審査結果の報告がありそれぞれ採決し48件の議案を原案どおり可決、請願1件は継続審査

人権擁護委員の候補者を推薦するにつき意見を求めるについて同意

議員提出の意見書案1件を可決

この定例会で
決まったこと
(一部をお知らせします)

【市長提出議案】

■補正予算

- 住民税非課税率帯など
- の低所得世帯に対し、物価高騰による負担を軽減するための価格高騰重点支援給付金給付事業費
- 本庄町宮本町内会など10団体への地域集会施設建設費補助

■条例

- 世界バラ会議福山大会

- を契機として、ばらのまち福山を世界に発信するとともに、持続可能なまちづくりを推進するための事業に必要な経費の財源に充てるため、世界バラ会議福山大会記念基金を設置することに伴い、基金の積立て、管理制度などについて規定します。（世界バラ会議福山大会記念基金条例の制定）
- その他
- （仮称）まちづくり支援拠点施設の業務委託契約を締結します。

パレスチナ情勢に関する意見書

議員が提案し、全会一致で可決した意見書を、内閣総理大臣などに提出しました。要旨は次のとおりです。

ハマス等パレスチナ武装勢力とイスラエルの紛争が続いている。人道的休戦を求める多くの国の声や、パレスチナ情勢が悪化していることを踏まえると、速やかな人道支援や停戦が求められている。よって、政府において、直ちに停戦を求め、停戦に至るまで人道危機に直面する人々の生活を守ることを求めることが、イスラエルや中東諸国との日本独自の関係を生かして、停戦および人道支援の実施に向け、国際社会や本年のG7議長国として議論や動きをリードすることを実現するよう求める。

戦を止め、停戦に至るまで人道危機に直面する人々の生活を守ることを求めることが、イスラエルや中東諸国との日本独自の関係を生かして、停戦および人道支援の実施に向け、国際社会や本年のG7議長国として議論や動きをリードすることを実現するよう求める。

全文はこちら →



表紙作品 作者からひとこと：リバースアップリケの方法で、美しい明王院の五重塔をキルト作品に仕上げました。